

平成24年度 福島県優良建設工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所/工事概要/会社名
水路部門		<p>農村災害対策整備事業 長野(ながの)地区 南会津郡南会津町大字長野 地内 水路工 L=326m 東邦土工工業 株式会社 代表取締役 馬場 富男</p> <p>本工事は、一級河川阿賀川に流下する、水田内の排水路工事である。豪雪地帯での稲刈り後の施工という時間的な制約を受けるなか、河川への濁水流出の防止ため、仮排水路幅の拡幅により流速を低下させるとともに、吸出防止材を独自に設置したり、魚類の引越しや周辺区域の美化活動を積極的に行った。また、基礎地盤の支持力確認のための簡易載荷試験を自ら実施するなど、環境対策と品質確保を考慮しながらの施工がなされており、高く評価できるものである。</p> <p>計測部の拡大写真の添付等、解り易い管理を工夫しながら実施した結果、設置された水路高で高い精度が確保されたことは、非常に高く評価され、曲線の線形に合わせた水路の出来栄も、極めて優秀であった。</p>
農道部門		<p>広域営農団地震道整備事業 移南(うつしみなみ)地区 田村市船引町大字南移 地内 道路工(改良) L=450m W=6.0(8.0)m 菅野建設工業 株式会社 代表取締役 菅野 泰助</p> <p>本工事は、中山間地域の大規模な土工を行った農道新設工事である。施工前に試験盛土を行い最適転圧回数を決定した上での盛土施工、予め鉛直方向の密度試験位置の図示化、掘削残土の自主的な土壌溶出試験実施など、品質追求の積極的な姿勢が見られた。また、原発事故発生後は、作業現場の看板に放射線数値を表示して作業員や住民に周知させるなど、安全性の確保を優先させていた。本工事における「高度技術」9項目、「創意工夫」25項目、「社会貢献」24項目の実施内容や写真を整理して発注者に提出しており、高品質を求めるための細部に亘る配慮や工夫、さらには、地元住民の理解を得ながら慎重かつ安全に進める姿勢は高い評価に値する。現場は、最大切土面で、直高H=7m×3段仕上げとなっているが、その出来映えは大変素晴らしい。</p>
治山部門		<p>復旧治山事業 油窪(あぶらくぼ)地区 大沼郡会津美里町旭寺入字油窪 地内 流路工 L=145m 永島建設 株式会社 代表取締役 永島 隆治</p> <p>本工事は荒廃溪流の末端の流路固定を目的とした流路工145mを設置する工事である。溪流末端であるため、思わぬところからの出水等への対応処理や夏季期間の熱中症対策、蜂対策等、作業員の安全確保のための措置が的確に実施されていた。種子付きむしろからは外来種を除くなど、生物環境の保全にもしっかり対応していた。仮排水路を埋設して災害時に備えるなど、その取組は評価できるものである。</p> <p>勾配がある流路であり、コンクリートの品質確保が重要であることから、作業員へコンクリート打設研修を現地で行うなど、品質確保への取組について評価できるものである。また、その結果、仕上がりも良好であった。床固め工、帯工、流路工と連続する構造物が的確に設置され、その出来映えは評価できるものである。</p>

平成24年度 福島県優良建設工事表彰

部門	工事写真	事業名・地区名／工事場所／工事概要／会社名
林道部門		<p>ふるさと林道緊急整備事業 赤原遠山(あかはらとおやま)Ⅱ地区 双葉郡川内村大字上川内字小笹目 地内 自動車道 L=2,193m W=3.0(4.0)m 田中建設 株式会社 取締役社長 木下 弘行</p> <p>本工事は、急勾配(7%以上)が4割を超え、拡幅を有する急カーブが連続し、重機作業等、十分な場所を確保できない状況下での工事である。舗装において、As合材工場と綿密な連絡体制のもとに円滑な合材の出荷と施工が行われた。大小2台のAsフィッターを投入した打設、横断勾配表示板を設置しながら、マガローとカデローの併用により入念な締め固めを行い、高い密度と平坦性を確保した。また、路肩L型側溝に石の粉を塗りAs合材が付着するのを防止するなど、きめ細やかな施工によりきれいな出来ばえを確保した。さらに、ブローを使用した落葉等除去による異物混入防止を実施していることは高い評価に値する。狭小な現場での複数の重機作業において、機械ごとに誘導員を配置して安全対策を行っていることは高い評価に値する。</p>
特殊構造部門		<p>ふるさと林道緊急整備事業 大霊山(だいらりょうぜん)地区 伊達市霊山町石田字荷立場 地内 橋梁上部工 L=47m 矢田工業 株式会社 代表取締役 成田 正樹</p> <p>本工事は、橋梁上部工の製作及び架設工事であり、鋼製箱桁を6分割して現場に搬入し、山間部の狭隘な沢地形部に施工するものである。厳しい線形条件(曲線半径60m、横断片勾配6.0%)であり、直橋と比べより正確性が求められるが、床版厚検測に六角形と全ねじ形を組み合わせた検測棒を採用し、床版厚と鉄筋かぶりの確実な確保を図るなど、高度な技術と適切な施工管理により、優秀な出来型と品質を確保した。周辺保安林の損傷防止対策、土石流を想定した避難訓練の実施、熱中症対策、ゴミ分別の徹底、散水車での路面清掃等、路線や現場周辺の美化に努めた。東北地方太平洋沖地震の発生に伴い工程に遅れが生じたが、綿密な工程管理により工期の約2ヶ月前に工事を完成させるなど、適正な管理がなされており、出来栄も非常に優秀である。</p>
特殊構造部門		<p>広域営農団地震道整備事業 東白川(ひがししらかわ)2期地区 東白川郡矢祭町大字下関河内 地内 道路トンネル工 L=112m クレハ錦建設 株式会社 取締役社長 國井 英一</p> <p>本工事は、道路トンネル工及び道路改良工を施工したものである。トンネル坑口付近は、45%以上の急峻かつ転石が多い斜面で、作業場の確保が困難な上、高所作業を強いられる厳しい条件であったが、落石警報装置の設置や切土法面のネット等による養生での落石事故防止対策、高所足場施工に代えた残存型枠の採用など、徹底した安全管理を行った。測量作業の簡素化のための切羽照射用及び計測用レーザーマーキングシステムの採用や切羽面の簡易弾性波試験及びピットロード試験、切り場観察用リフトの導入や地質専門家に定期的な指導を受けるなど、様々な工夫を行っており、出来ばえは優秀である。工事で発生する濁水は沈殿槽の追加により処理能力の向上に努め、残土運搬後の道路清掃を円滑に実施するため簡易道路清掃車を導入するなど、環境にも十分配慮し施工していた。</p>